

【プール開きに向けて②】

R4.6.9

16日のプール開きに向けて、消防署の方のお力をお借りして、職員のAED研修を行いました。

コロナ禍であることも考慮し、2つの小グループに分けた研修です。倒れている人がいることを想定し、実際にどう動くか人命救助の可能性が広がるのかを学びました。周囲の安全確認の後、「誰か119番をお願いします!」「AEDを持ってきて下さい!」



と助けを呼び、状態の確認を行いながら胸骨圧迫やAED操作を行いました。

いざという時に備え、毎年実施している研修です。命を守るためにとても大切なことです。

コロナ禍での水泳の授業は、バディの行動の仕方をはじめとして、以前とは学習の仕方が少し変わります。学び方を確認しながら、安全に水泳の授業に臨めるようにしています。